

【1.体制】

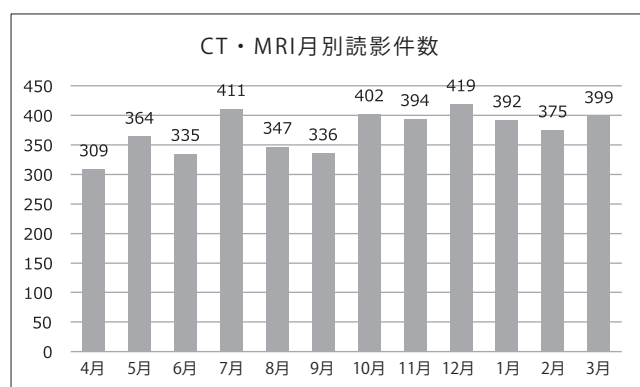
常勤医師 1 名

【2.取組内容と実績】

診療科立ち上げの初年度にあたり、まずは業務の基礎の確立を第一に行った。

1. CTとMRIの読影体制の確立を行った。2024年度のCTおよびMRIの読影件数は総数で4,483件。(月別の内訳は図1参照)全体像として、やや増加傾向にある。

(図1)



2. 当院で撮影された、すべてのCT, MRIの内、死後画像を除く、すべての検査に読影レポートを作成した。
3. 翌診療日までに8割以上の読影レポートを完了すること、診療の8割以上の時間を画像診断に従事することなどにより、許可される画像管理加算2を取得し、収益増加にも貢献した。
4. 読影の迅速化にも取り組み、読影結果の質を大きく損なわない範囲で、可及的に早く読影を行った。
5. より侵襲性が低い検査で、より質の高い画像診断を行い、各診療科との連携を密に行いながら、質の高い診療に貢献した。
6. 完全紹介制の検査外来を開始。徐々に患者数も増加している。

【3.今後の課題】

業務範囲の拡大（X線写真の読影）、広報活動を行っていく。